



刈谷市議会議員
なか しま

中嶋よしゆき



市政報告 Vol. 43

発行日：令和3年7月吉日

□常任委員会：福祉経済委員会

□ICT研究会 委員長

TEL(0566)24-8831 FAX(0566)24-1675

ごあいさつ

新型コロナウイルスのワクチン接種が徐々に進みはじめ、少し安堵感を覚えます。まずもって関係者皆様のご尽力に感謝申し上げます。当初は、打ち手不足や接種場所の問題、予約のオンラインや電話が繋がらないなど多くの課題が発生しました。また、接種キャンセル分の運用が不明確だった問題も露呈しました。接種数を増やすために職域接種が開始されましたが、一時中断する事態となり戸惑いを隠せません。何故だろうと考えると、私は指示を出す側が、現場を知らない、危機管理力の不足、関連する機能とのコミュニケーション不足などが理由と考えています。企業のノウハウを活用するなど、官民が連携した運用の確立が必要でしょう。そして、早期に多くの人が接種を完了し、早く日常を取り戻して欲しいと願うばかりです。

さて6月議会では、報告案件など9件、3億1千万余の補正予算など議案5件、請願4件の審議を行いました。私は、コロナを乗り越え刈谷市が持続的成長をするために、「**スポーツ振興**」「**コロナワクチンの職域接種**」「**アフターコロナの経済回復**」等について質疑しました。今後も、「**安全安心**」「**持続的成長**」「**ひと・もの・まちづくり**」の提案していきます。



6月議会 主な議案

1. みなくる広場条例の一部改正について

刈谷駅南口、北口広場を一体で管理する条例に変更

(変更前)

名称	みなくる広場条例
対象	みなくる広場

(変更後)

名称	刈谷駅周辺地区広場条例
対象	みなくる広場 刈谷駅北地区広場

刈谷駅北地区



刈谷駅北地区
再整備イメージ

2. 請願



【採択】

1号：ゼロカーボン達成に向けた取組みの推進に関する請願

○「ゼロカーボンシティ宣言」を検討するなど、2050年CO2実質ゼロに向け地球温暖化対策する事が主旨
⇒国の方針を受け、目標達成に向けた活動が必須。特に産業を牽引する刈谷市として環境問題は最重要課題であり賛同する

【不採択】

2号：75歳以上の医療費負担の2割化をやめるよう国に意見書の提出を求める請願

⇒医療の安定のためバランスよく応能負担する事が必要

3号：消費税率5%への引き下げを国に意見書の提出を求める請願

⇒公平な税負担と社会保障に必要な財源と考えている

4号：核兵器禁止条約に日本政府が署名・批准するように国に意見書の提出を求める請願

⇒日本に対する近隣諸国の情勢を考慮すると、日米安保も必要

6月議会 補正予算 (総額 317、438千円の追加)

1. 市道02-14号線 測量等 64,839千円



- ・未整備区間340m
- ・埋立て場个利便性向上
- ・生活道路の抜け道抑止

総合運動公園

2. 総合型地域スポーツクラブ育成事業 1,200千円

- ・新しい生活様式に対応し、事業継続する包括的支援
- ・20万円/1団体

3. 子育て世帯生活支援特別給付金事業等 175,100千円

- ・ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯に給付
- ・住民税均等割が非課税世帯等 5万円/子ども
- ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給

4. 自治会活動支援事業 6,840千円

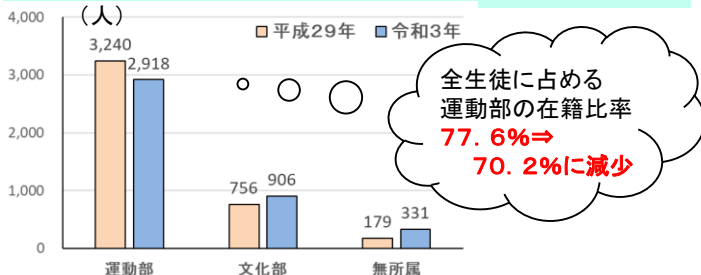
- ・新しい生活様式対応のための経費等包括的に支援
- ・均等割：20万円/1地区 ・世帯割：50円×世帯数

スポーツ振興について質問しました

(主旨)教職員の働き方改革、コロナ禍による部活動の制限など、子どもたちの学びや体力づくりの環境が不十分でないか。また、運動部離れが進んでいないか懸念する。一部の子どもは、市外のクラブチームに活動場所求め、家庭の経済的負担等が増加し、また家庭環境で格差が発生する可能性がある。望む子供には、平等に機会を与えたい

1. アスリートと指導者を育てる環境を整備すべき

Q1. 部活動に所属する生徒数の変化は？



Q2. 部活動の取り組みの変化は？

平成29年	平成30年	令和2年
原則、土日のいずれかを休み	4月～10月は朝の部活動を中止。暑さ指数31℃以上で原則中止	朝の部活動は全面中止

Q3. アフターコロナの部活動の方向性は？

A3. 国は令和5年度から段階的に地域に運営を移行する「地域部活動」を提案。市は外部指導者の活用など実施中だが、一層地域と連携が必要となると考える

Q4. 行政とホームタウンパートナーチームが協力し市内にアカデミックな組織作りが有効ではないか

A4. 現在、市としてトップアスリートを育てるプログラムは無い。しかし、刈谷市出身のトップアスリートを排出につながる施策を充実する。ホームタウンチームのOBやOGの指導者起用、キラキラ教室の拡充など

2. スポーツ施設的环境整備が必要

Q1. 野球場もテニスコートも無い総合運動公園は、総合の名に相応しくない。体育施設の過不足の認識は？

A1. 利用日による。今後もニーズ等の把握に努める

Q2. 刈谷球場のファールボールの安全対策が必要。特に公園出入り口①は重要では？



A2. 平成31年に②防球ネットの嵩上げを実施した。他の場所については、利用団体の聞き取り等により周辺の安全対策に努める

Q3. 亀城グラウンドは、水はけが悪く整備が必要。多目的広場が計画されているが、その進捗状況は？

A3. 今年度から県が排水関係の工事に着手する予定。その工事完了を受け、広場の整備を実施する

Q4. 亀城グラウンドは条件付きで硬式野球の練習を認めている。危険行為などクレームなど発生していないか？

A4. 市民の方からの苦情や心配の声はない

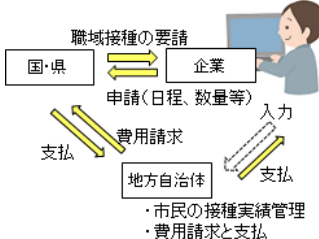
【要望】

- 多目的広場の整備が遅れる場合は、簡易的にでも水はけを改善をし、利便性を向上して欲しい
- 市内硬式野球チームの練習環境を充実して欲しい
 - 亀城公園グラウンドでのテーバッティングを許可
 - 小垣江グラウンドの使用許可(条件付きでOK)

福祉産業委員会で訴求しました

1. 職域接種における市の役割について

- 会場、医師、接種の運営は企業が主体
- 接種に関わる連絡調整等は企業と国が直接実施
- 接種後の接種費用の請求と支払いが市の役割



【要請】

- 企業の接種計画などの情報収集と課題の把握を行うべき
- 早期にクーポン券を発行することが望ましい

2. コロナ禍で飲食業界関連は未だ厳しい

Q. 延期しているキャッシュレス決済事業の実施可否は？

A. 宣言の発令、感染者数、ワクチン接種状況で判断する

【要請】

- 市内店舗の感染症対策状況を把握した上で支援すべき。県は外部委託して実施する。連携した取組みを望む

私の取り組み(子育て支援策の拡充)

1. 祝日保育園を拡充 対応園 5⇒8園へ(2020年)
・富士松南保育園、城のうさぎ保育園 など

2. 夜勤者の児童クラブ利用条件変更

課題	改善の変遷
1 低学年のみ 2 夏休み時の預かり開始時間が8時と遅く送迎できない	1 クラブ数の増加等で定員増 2 順次学年を拡大、7:30開始 3 今年度から全学年OK
1 夜勤明けは在宅扱いで利用不可 2 夜勤者も一律の月額支払	1 原則預かり不可 2 勤務時間、通勤時間を考慮 3 今年度から制約条件の撤廃

働きやすい環境に!

学童保育

3. ハイウェイオアシスと駐車場を結ぶ歩道橋を計画



来年度予定
愛称募集

◇中嶋よしゆき公式HP

<http://www.giin-aiwu.com/nakajima/>

〒448-0021 刈谷市八軒町2-75番地1

TEL(0566)24-8831 FAX(0566)24-1675

E-Mail : nakaji@msp.aisin.co.jp



私が見つからないところも多くあります。皆様からの意見をお待ちしております。日々の活動報告は、ホームページをご覧ください。